

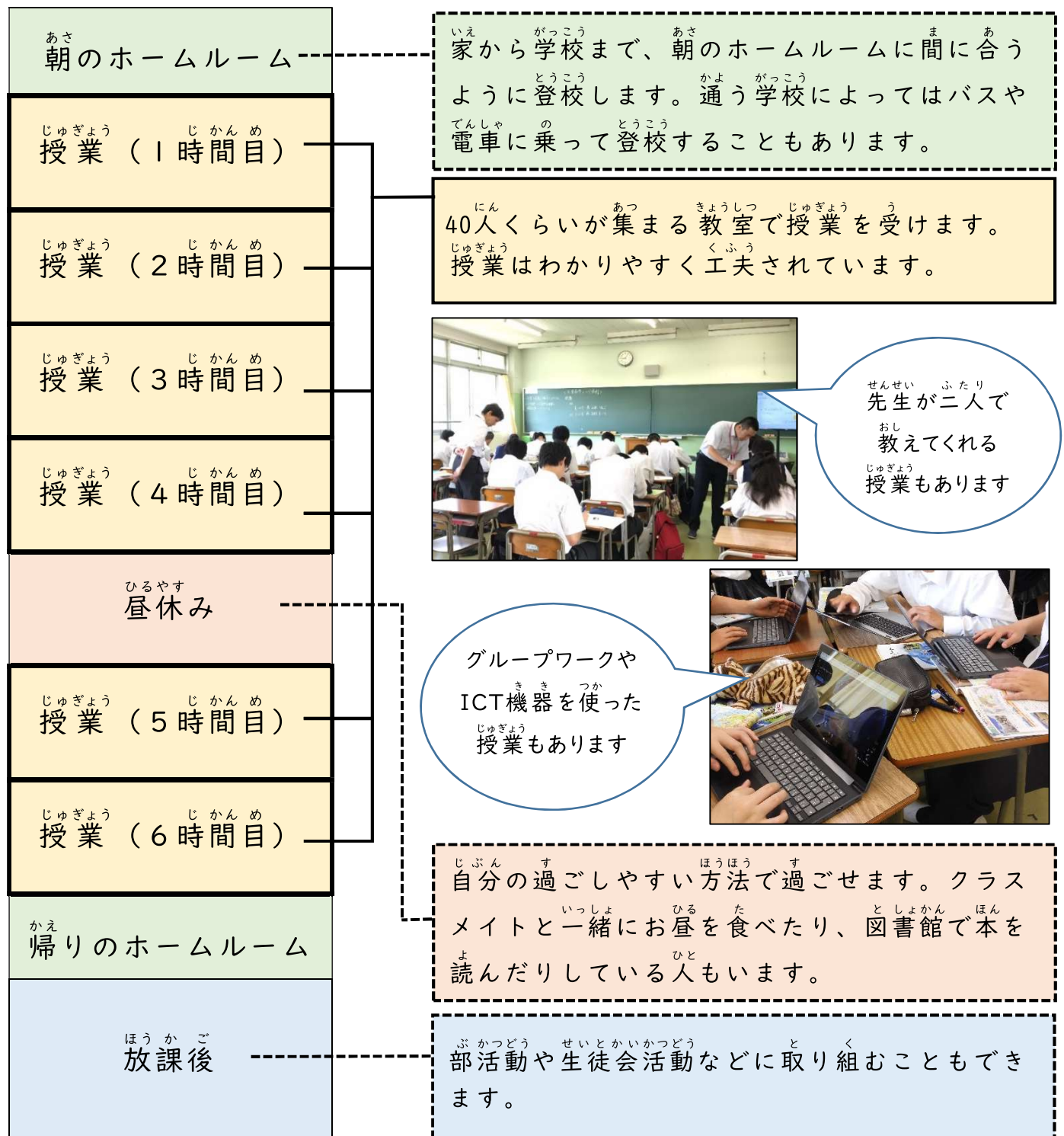
きょういくじっせんすいしんこう インクルーシブ教育実践推進校

とくべつ ぼ しゅう かんが 特別募集 ※ を考えているみなさんへ

※この特別募集は、知的障害のある生徒が高校教育を受ける機会を広げるための取組です。

「インクルーシブ教育実践推進校」とは、生徒同士の相互理解を深めることを目標にしている高校です。すべての生徒がともに学ぶ経験を通して、互いに認め合い、多様性を尊重する態度を養ったり、互いのよさを生かして協働する力を育んだりしながら成長することを目指していきます。

【インクルーシブ教育実践推進校の生活について】 ※ 時間割の例



(1) 学校生活について

みんなが一緒に生活するなかで、お互いのことをわかりあいながら、社会性・思いやりの心を育みます。

- 40人くらいのクラスです。
- 様々な学校行事があります。
- 生徒会活動や部活動など、さまざまな活動に取り組むことができます。



たいくさいようす
体育祭の様子

(2) 授業について

クラスの人々と一緒に、同じ教科書で授業を受けることが基本です。わかりやすく工夫されたさまざまな方法の授業があります。

- 先生と相談して一人ひとりにあった目標をたてて学習します。
- 自分の目標に向かって取り組むことが大切です。
- 困ったときは、周りの友だちや先生に質問したり、どうすれば解決できるか一緒に考えたりします。
- 授業に参加して、目標に向かって学習に取り組み、単位を修得することで進級します。

(3) キャリア教育について

高校を卒業した後の社会で必要な力を、3年間をとおして計画的に身につけます。

- 将来の自立に向けた学習をします。
(例) 社会生活に必要なマナーやコミュニケーション、卒業後の生活 など
- 夏休み中などに、学校や職場の見学を行ったり、働くことの体験学習などを行ったりします。



(4) 相互理解について

学校生活のなかで、生徒同士がお互いのことを理解し、認め合い、共に過ごしていくことの大切さを学びます。

- すべての生徒がともに学校生活を過ごすことに加えて、学習会や講演会などさまざまな活動を行います。



インクルーシブ教育実践推進校

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/cnt/f533456/index.html>



はいすくーる・わんだーらんど
(神奈川の公立高校紹介ページ)

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/tokushoku/hsw/>

